

静電気であそぼう

1 (おなじみの) 電気くらげ

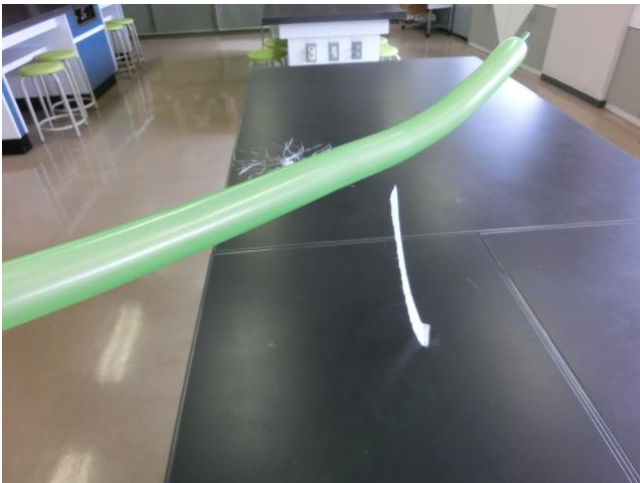


スズランテープを適当な長さに切って、2枚に剥がします。薄くなった1枚の真ん中を結び、細かく裂きます。

ペンシルバルーンと細かく裂いたスズランテープそれぞれをティッシュで何度も擦ります。

細かく裂いたスズランテープを投げ上げて(すばやく投げ上げないと手について離れません)、ペンシルバルーンを下から近づけるとふわっと浮き上がります。

2 ティッシュを浮かせる



2重になったティッシュを剥がして1枚にします。それを適当な大きさに切って、片方を机にセロハンテープなどで貼り付けます。

ペンシルバルーンをティッシュで何度も擦ります。

机に貼ったティッシュにペンシルバルーンを近づけるとティッシュが引きつけられて浮かんでいきます。

3 風船を天井や壁につける



風船をティッシュで擦って帯電させると天井や壁などあちらこちらに張り付きます。

風船の中にLEDを入れれば、風船照明の出来上がりです。



4 水を曲げる



水道の蛇口から細く水を出します。

ペンシルバルーンを何度もティッシュで擦って帯電させます。

そのペンシルバルーンを水に近づけると水が曲がります。

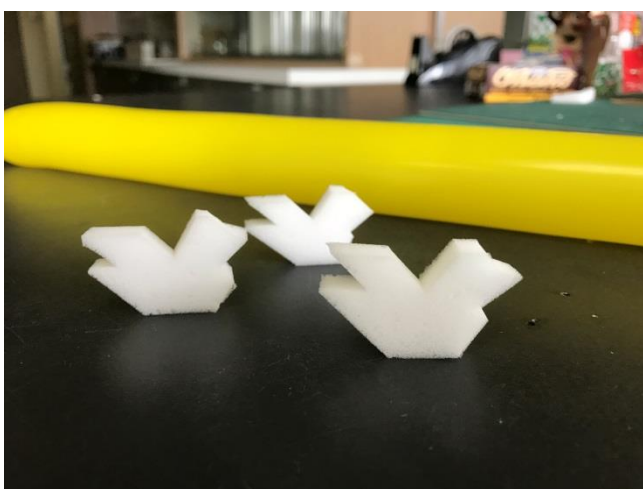
5 空き缶に触れずに空き缶を思い通り動かす



帯電させたペンシルバルーンに空き缶は引き寄せられます。

右に左に動かす、その場にとめるなど、空き缶の動きをコントロールして楽しむことができます。

6 鳥をぴよんぴよん跳ねさせる



メラミンスポンジを鳥の形に切り取ります。(鳥でなくとも、魚など角がなるべく多くある形にします)

机の上を水に濡らしたふきん等でふきます。その上にメラミンスポンジでつくった鳥をおきます。

ティッシュで何度も擦って帯電させたペンシルバルーンを上からゆっくり近づけていきます。すると、メラミンスポンジでつくった鳥がペンシルバルーンについたり離れたりして、ぴよんぴよん跳ねます。

※ 机をふきん等でぬらさないと、メラミンスポンジでつくった鳥がペンシルバルーンにくっついたままの状態になります。